

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
330003	X-21-B-2-330003			【1・2年次生】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1・3年次生】経営情報学部経営学科 【1・3年次生】経営情報学部情報システム学科 【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース 【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	専門 専門 専門 × × ×	選択必修 選択必修 選択 × × ×	1年 1年 1年 × × ×
授業科目	担当教員						
ロシア文化論	アレクサンドル プラーソル	2	後期				

授業目的

ロシアは西洋ではなく、東洋でもないのはしばしば口にされる言葉であるが、この国の文化に親しんでみると、知ればほんとうであると言わざるを得ない。明治以来、ロシア文学は日本で広く読まれてきたり、音楽やバレー絵画等も親近感をもって受け入れられてきた。このコースはロシア文化の多様な顔を紹介している。

各回の授業内容

第1回	第9回
【授】 世界史におけるロシア文明 【前・後】 予習復習4時間	【授】 ロシアの他民族性と多宗教性（その2） 【前・後】 予習復習4時間
第2回	第10回
【授】 ロシアとは。その風土と文化の基本特徴。 【前・後】 予習復習4時間	【授】 祭りで見るロシア社会 【前・後】 予習復習4時間
第3回	第11回
【授】 ロシアの市民生活1 【前・後】 レポート作成2時間・予習2時間	【授】 ロシアの音楽文化 【前・後】 予習復習4時間
第4回	第12回
【授】 ロシアの市民生活2 【前・後】 レポート作成2時間・予習2時間	【授】 音楽の都市サンクト・ペテルブルグ（ビデオ教材） 【前・後】 レポート作成2時間・予習2時間
第5回	第13回
【授】 現代ロシアの社会生活（ビデオ教材1） 【前・後】 予習復習4時間	【授】 ロシアから見た日本 【前・後】 予習復習4時間
第6回	第14回
【授】 現代ロシアの社会生活（ビデオ教材2） 【前・後】 予習復習4時間	【授】 外国人の目で見たロシア（ビデオ教材） 【前・後】 レポート作成2時間・予習2時間
第7回	第15回
【授】 文学と演劇 【前・後】 予習復習4時間	【授】 外国人の目で見たロシア（ビデオ教材） 【前・後】 レポート作成2時間・予習2時間
第8回	第16回
【授】 ロシアの他民族性と多宗教性（その1） 【前・後】 予習復習4時間	【授】 まとめ 【前・後】 レポート作成2時間

成績評価方法

課題(50%)と授業参加態度(50%)を合わせて総合的に評価する。

授業内小テストやレポートのフィードバックとして全般的な講評を行い、特に優秀な答案を公表する。

教科書・参考書

使用テキストなし、毎回資料を配布する。

参考書 原卓也著 ロシア新潮社 1997
川端香男里著 ロシア その民族と心 悠思社 1991
ロシア 目で見る世界の国々 68 国土者 2004

受講に当たっての留意事項

合格するには66%以上の出席が必要で、レポートの提出率は80%以上でなければならない。授業を休んだ生徒は自己の責任で資料をそろえること。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング（ディスカッション、グループワーク、発表等）の実施
×		×

学習到達目標

現代ロシア社会と文化の基礎知識を身につけ、異文化理解を深めること。グローバルな課題に批判的な問題意識と建設的な目差しをもって向き合う実践的な態度を獲得し、国境を越えた個別具体的な問題への認識を深める国際教養及び研究手法を体得していること。

JABEE

【授】：授業内容 【前・後】：事前・事後学習